

# 施策分析シート

No1

<b>施策名</b>	広聴機能の充実	<b>施策No</b>	17-03	<b>部課名</b>	総務企画部秘書課		
				<b>課長名</b>	高梨 博和	<b>内線</b>	2160
<b>関連部課名</b>	総務企画部総務企画課						
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	区政推進分野					
	<b>政策</b>	区民とともに築く開かれたまちづくり					
<b>目的</b>	<p>区民の区政に対する苦情・意見・要望等に的確に対応し、区政への信頼を確保するとともに、区の重要な計画等を策定する際には、広く意見を収集することにより、区民本位の区政運営を目指す。</p>						
<b>指標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>	
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)		
	①	「区民の声」対応率	100%	100%	100%	100%	申立数(匿名、連絡により対応ものを除く)に対して対応又は回答した件数の割合
	②	パブリック・コメント実施件数	—	—	個別実施	100%	制度化することにより、必要な案件に関しては全て、パブリック・コメントを実施する。
	③						
④							
<b>現状と課題</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区長へのはがき、文書、電話、来所、FAX、電子メールにより、区民からの意見・要望・質問・苦情などを受け付け、所管課へ対応依頼等を行っている。</li> <li>○ 荒川区に居住する満20歳以上の区民1,000人を対象に、毎年8月に区政世論調査を実施している。また、インターネットを利用したモニター制度により、①モニター専用掲示板への書き込み(随時区への意見、要望を寄せる)②アンケート調査への回答などを求めている。</li> <li>○ 荒川区の魅力が区民に広く周知し、区政への関心を深めていただくとともに、区施設、区事業に対する区民意見を聴取するため、施設見学会を実施している。</li> <li>○ 現在、各所管で個別にパブリック・コメントを実施している状況にある。今後、要綱等を整備し、区として統一した制度としていく必要がある。</li> <li>○ 「荒川ガーデンパーティー」については、各分野、各年齢層の団体等と幅広く意見交換や交流を行うことにより、区民の意見・要望を吸収する必要がある。</li> </ul>						
<b>今後の方向性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「区民の声」と「世論調査」はいずれも重要な広聴手段であり、これを中心に今後とも効果的・効率的な手法を採り入れながら広聴活動の充実を図る。</li> <li>○ 「荒川区再発見ツアー」など、魅力ある施設見学会を実施して、見学会参加者の拡大を図り、より多くの区民意見を聴取する。</li> <li>○ 「パブリック・コメント」に関しては、18年度までの個別実施の状況を踏まえ、制度の対象範囲等について精査し、19年度中の本格実施を目指す。</li> <li>○ 「荒川ガーデンパーティー」については、日頃区政と接点の少ない団体等を候補として開催し、意見交換のほか参加者アンケートなども通じて多くの意見を聴取し、施策への反映を目指す。</li> </ul>						

<b>施策の優先度</b>	<b>優先度についての説明・意見等</b>
B	<p>区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高い。</p>

# 施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
荒川ガーデンパーティー	01-01-12	-	-	B	これまでと異なる広聴機能であり、内容を充実したうえで継続実施していく。
パブリック・コメント制度の導入	01-01-20	-	-	C	各所管において個別に実施しているが、行政手続法の改正の趣旨を踏まえ、区として制度化を図る必要がある。
あらかわ・Eモニター	01-02-07	-	-	C	「区民の声」「区政世論調査」を補完する事業として、テーマを絞った広聴活動ができるといった利点がある。費用対効果の点からも優れている。
区政意識調査 (荒川区政世論調査)	01-02-08	2,247	2,258	B	区の重点事業や今後取り組むべき課題を把握するために、区民全体を対象とした広聴活動として効果的な事業である。
区民の声	01-02-09	188	35	A	「区民の声」は広聴の中核をなす最も効果的かつ重要な手法である。区民の意見や要望を通して区政の改善が図れるよう、各所管部署との連携・調整をより一層強化していく。
施設見学会（庁舎含む）	01-02-12	-	-	C	庁舎見学会は、小中学生への教育の一環としても、今後とも維持して実施すべき事業である。施設見学会については、区民の参加状況を見て、実施のあり方をさらに検討していく。
合 計		2,435	2,293		